

## 大腸がん検診受診票

受付日	年 月 日	住所	〒						
ふりがな 氏 名									
生年月日	M・T・S 年 月 日生(満 歳)	電話番号 ( — )							
1	今までに次の病気にかかったことがありますか ①食道の 1. がん 2. かいよう 3. ポリープ 4. その他 ( ) ②胃・十二指腸の 1. がん 2. かいよう 3. ポリープ 4. その他 ( ) ③大腸の 1. がん 2. かいよう 3. ポリープ 4. 大腸炎 5. その他 ( ) ④肛門の 1. いぼ痔 2. きれ痔 3. 痔ろう 4. 脱肛 5. その他 ( )								
2	両親、祖父母、兄弟(姉妹)などでがんにかかった人がありますか 1. なし 2. あり ある方はあなたとの関係 (例) (父) 1( ) 2( ) 3( ) その病名 (胃がん) ( ) ( ) ( )								
3	最近、排便(便通)に変わりがありますか 1. ない 2. ある(1. 便秘気味 2. 下痢気味 3. 便秘と下痢を繰り返す)								
4	最近、便に血が混じったり、ついていたことがありますか 1. ない 2. ある								
5	最近、次第に便が細くなってきましたか 1. 変わらない 2. 細くなった								
6	今までに大腸がん検診を受けたことがありますか 1. ない 2. ある 平成 年 精密検査 要・不要								
検査年月日	年 月 日	検査結果							
検査方法	2日法	1日目 (検体1)	+	・	-	2日目 (検体2)	+	・	-
検査機関									
検査キット	判定 1 便潜血陰性 ア 精検不要 イ 問診要注意 2 要精密検査 3 判定不能								
検診実施機関									

# 大腸がん検診 正しい採便方法

正しい検診結果を得るには、正しく便から検体を採取（採便）することが重要です。検診キットに添付されている説明書等をお読み頂くほか、次の点にご留意ください。

## <大腸がん検診とは>

- 大腸にがんがあると、腸から出血することが多いことが知られています。この大腸がん検診は、便の表面に付着した血液の有無を調べることにより、がんにかかっている可能性を調べるスクリーニング検査です。
- 2日間にわたり、1日1回の便から検体を1個採取します。（2日間で2個採取）
- 採便後は、できるだけ冷暗所で保管し、検体2個を揃えて指定された場所に提出します。

## 1. 便のとり方

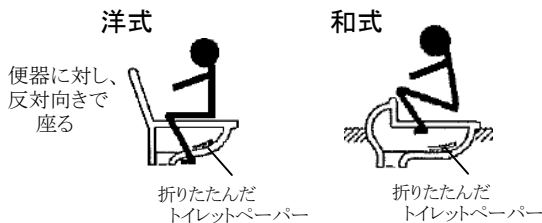
（注意）排便時、便が水に触れると血液が水に溶け出し、正しい結果が得られなくなります。便は、水に触れないようご注意ください。（便のとり方の例）

### ○検査キットに専用ペーパーが付属している場合



※検査専用ペーパーを水洗便器内に敷いて排便します。

### ○検査専用ペーパーが付属していない場合



便器に対し、反対向きで座る

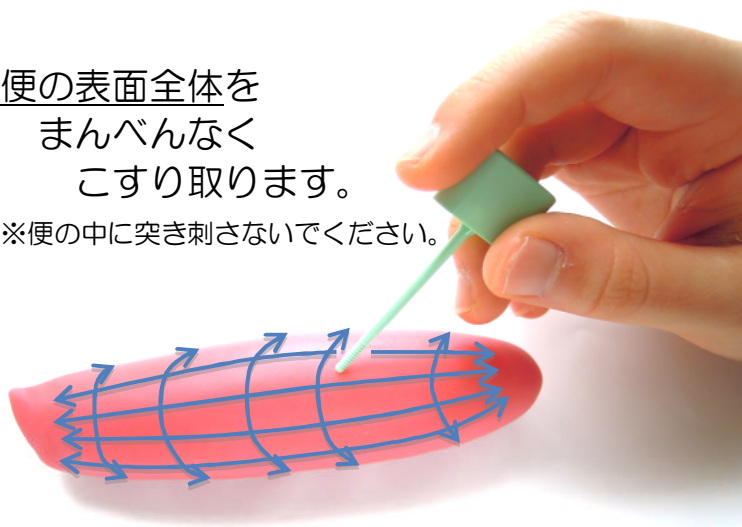
折りたたんだトイレペーパー

折りたたんだトイレペーパー

## 2. 検体採取（採便）の方法

便の表面全体をまんべんなくこすり取ります。

※便の中に突き刺さないでください。



1日目の便

2日目の便

検体を1個とる

検体を1個とる

採便後の検体は、冷暗所に保存

1日1回の便から検体を1個採取します。（2日間で2個採取）

### <注意>

- 生理中は、採便しないでください。
- 1個の容器で、2日分の採便をしないでください。
- 採取する便の量は、これくらいが適量です。



※便の付着が多すぎると、正しい結果が得られないことがあります。

# すみやかに 2個提出

※検体提出時も、直射日光や高温な場所を避けてください。

※検査キットは、さまざまな種類があるため、写真と異なる場合があります。検査キットに説明書が付属している場合は、説明書をよくお読みください。便が出にくい時などでお困りの場合は、がん検診の担当者へご相談ください。

年 月 日

様

市町村名 \_\_\_\_\_

## 大腸がん検診結果通知書

過日実施しましたあなたの検診結果は、次のとおりでしたのでお知らせします。(○印があなたの結果です。)

### 1 便潜血陰性

#### ア 精密検査不要

提出していただいた検体では、便潜血検査は陰性でした。

これからも年1回は検診を受けられるようお勧めします。

また、自覚症状がある時は、早い時期に医療機関にご相談されるようお勧めします。

#### イ 問診要注意

提出していただいた検体では、便潜血検査は陰性でした。

しかし、問診において大腸の病気に注意が必要と思われるので、医療機関の受診をお勧めします。

### 2 判定不能

検体条件不良のため、検診結果判定不能でしたので、再度検診を受けられますようお勧めします。

年 月 日

様

市町村名 \_\_\_\_\_

## 大腸がん検診結果のお知らせ

先日あなたが受けられました大腸がん検診の結果、精密検査を受けられるようお勧めします。

なお、精密検査をお受けになるときは、別紙の名簿のうち、希望される病院に前もって検査の日時などについてご相談の上、その指示によって検査を受けてください。

また、検査当日は、次のことに気をつけてください。

- ※ 同封の紹介状をお忘れなく主治医に提出してください。
- ※ 保険証を必ず持参してください。

※ この通知を受け取られた方は、便潜血検査が陽性であった方です。精密検査の結果、異常のない場合もありますので、念のため申し添えます。

※お願い

平素から大腸がん検診に御理解、御協力いただき、ありがとうございます。検診結果は次のとおりでしたので、精密検査をお願いします。つきましては、御面倒ですが、精密検査の結果を御記入の上、御返送いただきますようお願いいたします。

### 大腸精密検査紹介状

主治医様

年 月 日

市町村名 \_\_\_\_\_

(1) 一次検診結果

検診機関 ( )	検査方法	2日法	
受付年月日 年 月 日 ( )番	検査結果	検体1	検体2
検査年月日 年 月 日	問診内容		
氏名 性別 ( )	判定		
生年月日 年 月 日 ( )歳			

(2) 精検結果 [先行して実施した方法に◎印、実施した方法に○印を付けてください。]

1 精検方法

1. 全大腸内視鏡検査    2. S状結腸内視鏡検査    3. 注腸X線検査    4. 生検組織診  
5. 内視鏡的切除    6. その他の検査( )    7. 検査拒否(注腸・内視鏡)

2 臨床診断


(注腸X線検査)

(結果)

(内視鏡検査)

所見の部位 病変部位をチェックしてください

①直腸  
②S状結腸  
③下行結腸  
④横行結腸  
⑤上行結腸  
⑥回盲部  
(a. 盲腸 b. 中垂 C. 回腸末端)  
⑦その他 ( )



1. 大腸がん

A. 早期

1. 隆起型 ( I ) ( )

2. 表面型 ( )

3. 陥凹型 ( )

B. 進行

2. 大腸がん疑い

3. ポリープ (A. 単発 B. 多発)

a. 腺腫

①直径10mm以上

②直径10mm未満

b. 非腺腫

c. 不明

4. 大腸憩室

5. 潰瘍性大腸炎

6. クロウン病


7. 痔

8. その他 ( )

9. 異常なし

所見の部位 病変部位をチェックしてください

①直腸  
②S状結腸  
③下行結腸  
④横行結腸  
⑤上行結腸  
⑥回盲部  
(a. 盲腸 b. 中垂 C. 回腸末端)  
⑦その他 ( )



(3) 今後の方針

1 再検診 ( ) 月後

3 他医療機関紹介先 ( )

2 治療

① 否

② 要

イ-a. 内視鏡的治療

イ-b. 外科手術

ロ. 内科的治療

ハ. 経過観察 ( ) 月後

ニ. その他 ( )

大腸がん注腸読影委員会	
医師名	読影会印
医師名	
医師名	

来院	年月日	診断	年月日	来院	年月日	診断	年月日
精検				精検			
医療機関				医療機関			
医師氏名				医師氏名			

